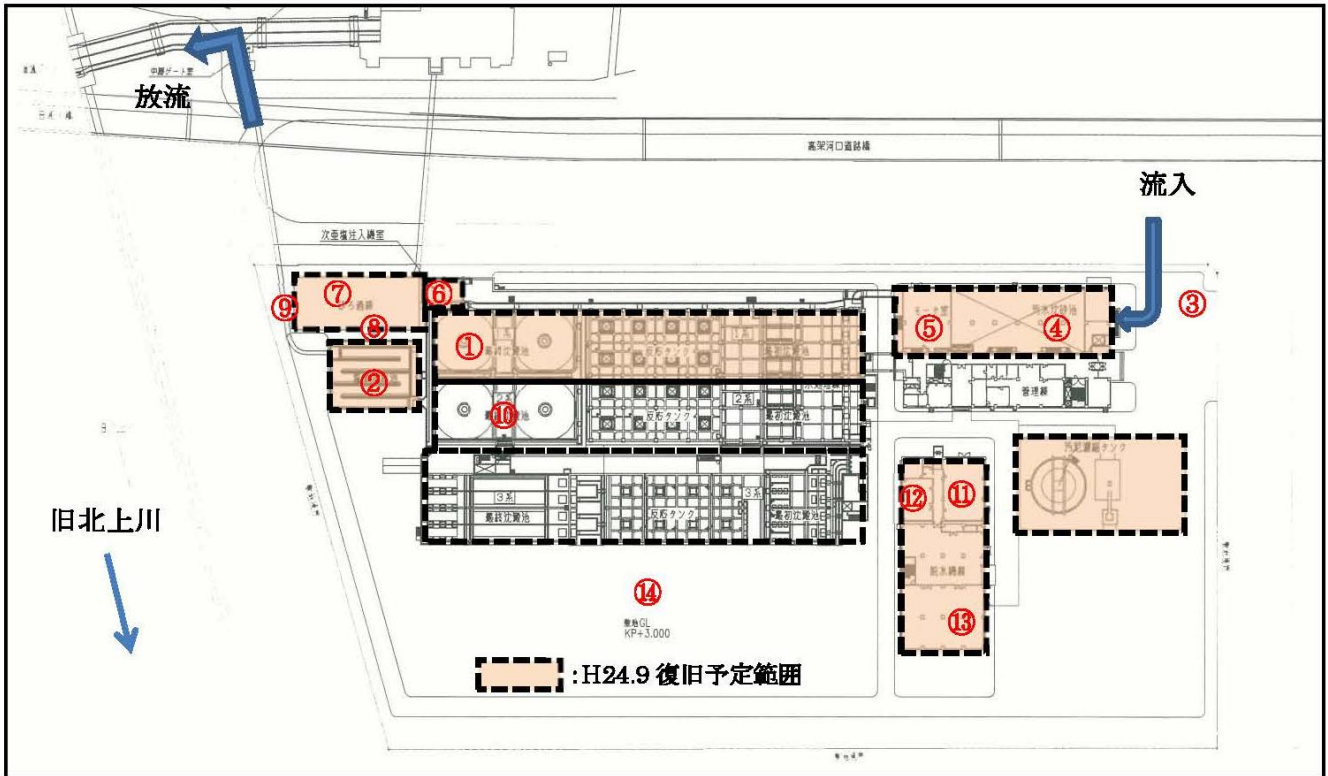


石巻東部浄化センター復旧状況

平成23年3月11日の東日本大震災で東部浄化センター内に流入した瓦礫や海水の除去等を実施し、現在、平成24年9月からの1系列高級処理（全3系列のうち1系列）再開にむけて、津波で被災した浄化センターの施設・設備の復旧を進めています。



①最終沈殿池に流入した瓦礫



①瓦礫撤去後



塩素混和池内の瓦礫除去状況



瓦礫撤去後



地下管廊内部へ流入した海水と瓦礫



撤去完了後状況

現在の浄化センターでの水処理は、流入下水を復旧した汚水主ポンプにより汲み上げ、最初沈殿池を通過させ、最終沈殿池で一部簡易生物処理を実施後、復旧した次亜塩設備で滅菌し放流しています。
(復旧方針編・STEP 2段階)



③電力引込柱の倒壊状況



③受電再開 (H23.6月初)



④除塵設備の撤去状況



④除塵設備の設置状況



⑤汚水ポンプ設備の被災状況



⑤段階復旧状況 (ポンプ 3 台, H23.12月・H24.2月・3月末)



⑥次亜塩素素注入設備の復旧状況 (H24.1 月) ⑦砂ろ過設備の復旧状況 (H24.3 月稼働は水処理復旧後)



⑧砂ろ過棟電気室の被災状況



⑧砂ろ過棟電気室の復旧状況 (H24.3)



⑨放流管の被災状況



⑨放流管の復旧 (H23.6 月)



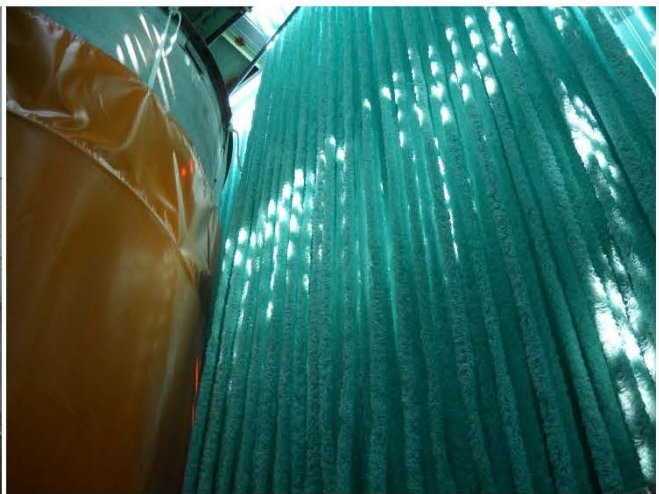
⑩簡易生物処理施設設置前の2系最終沈殿池状況



⑩簡易生物処理施設の設置状況 (H24.4月・5月)



⑩生物処理用接触材の状況



⑩生物処理用接触材の槽内設置状況



⑩微細気泡発生装置の状況



⑩微細気泡発生装置の槽内設置状況

簡易生物処理とは？

既存の最終沈殿池を利用した生物処理です。処理方法は接触曝気法で、最終沈殿池にモール状の接触材を充填し、最終沈殿池（接触槽）底部から微細気泡にした空気を供給して汚水を浄化しています。流入水質 BOD 180 mg/L を出口水質 60 mg/L 以下の目標としています。



⑪脱水機棟 1階電気室の被災状況



⑪脱水機棟 1階電気室の被災機器撤去状況 (H24.5月)



⑫脱水機棟 1階操作室の被災状況



⑫脱水機棟 1階操作室の撤去状況 (H24.6月)



⑬脱水機棟 2階新電気室・操作室の設置前状況



⑬脱水機棟 2階の新電気室・操作室完成 (H24.6月)



⑬新電気室への高圧盤等の設置（H24.7月末受電）



⑬新監視室への汚泥処理監視装置の設置



⑭処理場内へ瓦礫一時仮置き状況（被災当初）



⑭処理場内から瓦礫搬出完了（H24.7月）